

令和5年（2023年）8月23日

高校生と大阪狭山市が連携してまちの課題を検討

大阪狭山市と大阪府立狭山高等学校は、令和5年1月に包括連携協定を締結しました。この度、連携事業の一環として、狭山高校2年生の「総合的な探究」の授業において、市と連携した授業を行います。

■コンセプト

市が「高校生と一緒に考えたい」「若い世代の考えを聞かせてほしい」テーマを6つ設定し、グループワークを交え、市が取り組む課題について高校生に検討してもらいます。

今回の授業では、市役所職員から高校生に一方的に何かを教えるのではなく、まちづくりや市民生活に関わる課題について共に考え、互いに得るものがある授業をめざします。

■授業の概要

日 時 令和5年8月28日（月）10時40分～12時30分
場 所 大阪府立狭山高等学校（大阪狭山市半田四丁目1510）
対 象 狭山高校2年生240名
テーマ 市の魅力発信（インスタグラムの活用）、地域活動の必要性、健康推進（朝食の習慣化）、まちの名物の検討、歴史文化遺産の活用、若者の投票率の向上

※取材いただける場合は、8月25日（金）までに、下記問い合わせ先へご一報いただきますようお願いいたします。

問い合わせ 公民連携・協働推進グループ（担当／内田）☎072-366-0011